

平成23年度 一般会計補正予算説明資料

3款 民生費

1項 社会福祉費

長寿社会課 (内線: 7175)

4目 老人福祉費

(単位: 千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)とっとり地域「支え愛」体制づくり事業	0	261,603	261,603			(基金繰入金) 261,594 (雑入) 9		
トータルコスト	0	269,591	269,591	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	1.0人	1.0人	養成研修実施、事例集作成等啓発、推進会議等連絡調整				
工程表の政策目標(指標)	-							

事業内容の説明 【「介護基盤緊急整備等臨時特例基金」充当事業】

1 事業の目的・概要

高齢者が地域社会との関わりを持ちながら地域で生活を続けていくために、市町村や地域住民やNPO法人等が行う相互に支え合う互助の仕組みづくりを、国の介護基盤緊急整備等臨時特例基金を活用しながら支援することにより、総合的に地域での「支え愛」の体制づくりを図る。

【基金造成の概要】

鳥取県介護基盤緊急整備等臨時特例基金 造成額 3億円  
 平成22年11月補正 1億円  
 平成23年2月補正 2億円

2 主な事業内容

(1) 県実施事業

(単位: 千円)

項目	補正額	内容
支え愛コーディネーターの養成	1,004	地域住民の交流を促進するサロンの立上げなどを支援する支え愛コーディネーターを養成する。 【養成人数】60名(東・中・西部各20名) 【研修対象】地域住民、民生委員、市町村職員等 【研修内容】コミュニケーションスキル、地域課題の把握方法等
普及啓発、見守り活動事例集の作成	15,573	○各市町村・NPO法人・ボランティア団体等が実施している特徴的・先進的な取組を紹介する活動事例集を作成。 ○地域での支え愛の機運の醸成を図るために、マスコミ・県政広報等を活用して、普及啓発を実施。等 ○各総合事務所で見守り連携等に係るフォーラムを開催し、普及啓発を図る。
鳥取ふれあい共生ホームの整備促進(拡充部分)	10,000	○新たに小規模作業所・児童館等に地域住民が触れ合える交流サロン等を整備する場合に整備費を助成する。 <負担割合>県10/10 <上限額>1,000千円
各種推進会議の開催	642	○支え愛のための関係機関のネットワーク構築、地域拠点づくり、高齢者の能力活用を推進するPTの立ち上げや市町村担当者の説明会等を開催し、事業の効果的な推進を図る。
非常勤職員の配置	1,832	○NPO法人等からの補助申請等を処理する専任非常勤職員を配置(1名)。
合計	29,051	

(2) 市町村実施事業（県から市町村への補助） (単位：千円)

項 目	補正額	内 容
市町村要望事業	114,552	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の日常生活ニーズ調査に係る経費</li> <li>○地域での関係機関による支え愛ネットワークの構築</li> <li>○徘徊模擬訓練、見守りネットワークの構築</li> <li>○要援護者台帳の整備やマップ作成</li> <li>○空き家改修による地域の交流拠点整備</li> <li>○地域の見守り応援団の育成 等</li> </ul>

(3) NPO法人等実施事業（県からNPO法人等への直接補助） (単位：千円)

項 目	補正額	内 容
NPO要望事業	118,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活支援サービス等の立上げ支援</li> <li>○交流拠点の整備 等</li> </ul>

(参考：基金の活用状況)

予算措置済み 3,189千円

平成23年6月補正 263,803千円

(とっとり地域「支え愛」体制づくり事業 261,603千円)

(介護支援ボランティア制度導入支援事業 2,200千円)

◆基金の活用事例

区 分	基金の活用事例 (案)	補助上限額	補助率
地域の支え合い活動の立上げ支援事業	高齢者等への福祉サービスを提供するNPO法人、社会福祉法人等による新たな取組みやNPO等の立上げ時の初度経費を助成。 ○移動販売等の買い物支援に係る生活支援サービスの立上げ ○福祉有償運送等の移送サービスの立上げ 等	1事業あたり 350万円	10/10
	地域での支え合いの体制整備等に係る経費を助成。 ○見守りネットワークの構築 ○介護支援ボランティア制度の導入 等	1事業あたり 500万円	10/10
地域活動の拠点整備	高齢者や障がい者、子ども等が垣根を越えて集える居場所の整備の初度経費を助成。 ○鳥取ふれあい共生ホームや小規模作業所、放課後児童クラブ等に併設する交流サロンの開設 ○高齢者等の交流拠点の整備 など	1拠点あたり 100万円	10/10
人材育成	地域において高齢者や障がい者等への日常的な支え合い活動を担う人材の育成に必要な経費を助成。 ○支え合いコーディネーターの養成 など	知事が認めた額 500万円	10/10